ときの玉手箱 ～博物館からのメッセージ～

第187回

世継（よつぎ）・直弼（なおすけ）、江戸城へ行く

井伊直弼は、井伊家11代・直中（なおなか）の十四男として生まれました。藩主の地位は長男が継ぐことが原則であったため、直弼は彦根藩主となる見込みはありませんでした。また直弼は他家へ養子に行くことも

▲井伊直弼書状　犬塚外記宛て（部分）　当館蔵（彦根藩井伊家文書）

なかったため、彦根の埋木舎（うもれぎのや）で学問と文武の道に励む日々を過ごしていました。しかし弘化（こうか）3年（1846）1月13日、世継（次期藩主）であった兄の直元（なおもと）が37歳の若さで死去したため、直弼は彦根藩の世継となるため、住み慣れた彦根から江戸へ移ることとなりました。直弼は当時32歳でした。2月1日に彦根を出発した直弼は、同月10日に江戸へ到着しました。同18日、直弼は、兄である彦根藩主・直亮（なおあき）（井伊家12代）の養子となり、彦根藩の世継となりました。

写真の古文書は、弘化3年2月29日、世継となって間もない直弼が、彦根藩士の犬塚外記（いぬづかげき）へ宛てた手紙です。この手紙では、前日（28日）に江戸城で行われた、12代将軍徳川家慶（いえよし）への初めての御目見（おめみえ）（謁見（えっけん））について伝えています。

この手紙によれば直弼は、六半時（むつはんどき）（午前7時頃）、直亮と共に江戸城へ登城し、白書院において将軍に御目見しました。そこで直弼は、家慶から手厚い上意（言葉）を受けています。その後、直弼は江戸城西の丸を訪れて諸々（もろもろ）の勤めを果たし、また幕府の老中・若年寄への挨拶回りも行っています。この1日を終え直弼は、大いに心配をしていたが直亮が色々と世話をしてくれたおかげで無難に御目見を勤める事ができ、「重荷ヲおろ（下）し候（そうろう）、心持（こころもち）、大安（おおいに）心致（いたし）候（そうろう）」、と安堵（あんど）した様子を伝えています。

この手紙の追伸部分では、大勢の家来を引き連れて彦根藩屋敷を出発するほどになった我が身の境遇の変化を、「誠に不思議（議）」なことと思い、その高恩は身に余り、駕籠（かご）の中で落涙した、と述べています。またこのころの直弼は多忙だったようで、「中々寸暇（すんか）無之（なく）」（なかなか少しの暇もなく）、夜になると大いにくたびれ、早々に横になっている、と伝えています。しかし、このような状況でも直弼は、ありがたい事であるので精一杯勤める覚悟である、と述べています。一大行事である御目見を終え、手紙を書く余裕ができたのでしょうか。この手紙からは、慣れない土地と環境に対する直弼の戸惑いとともに、彦根藩の世継という身分になった感慨と、次期藩主としての意気込みが伺えます。

この後、直弼は嘉永（かえい）3年（1850）までの約5年間、世継として暮らします。この期間は、藩主である直亮との関係に苦慮しながらも、次期藩主という立場で彦根藩が直面していた課題と向き合い、また藩主不在時にはその代役を勤めることで、将来の藩主就任に向け意気込みをより強くしていく時期であったのです。

（彦根城博物館学芸員　青木俊郎）

写真の古文書は、3月9日㈮から4月10日㈫まで、彦根城博物館テーマ展「直弼発見！　彦根藩世継・井伊直弼」で展示します。

博物館だより

彦根城博物館　☎ 22-6100・FAX 22-6520
URL http://longlife.city.hikone.shiga.jp/museum/

開館時間　8：30～17：00（入館は 16：30まで）

テーマ展

3月9日㈮～4月10日㈫

「直弼（なおすけ）発見！ 彦根藩世継・井伊直弼」

▲井伊直弼画像（清涼寺蔵）

弘化3年（1846）からの約5年間、彦根藩世継（次期藩主）として過ごした井伊直弼の姿を紹介します。

観覧料が必要です

ギャラリートーク
「直弼発見！ 彦根藩世継・井伊直弼」
3月10日㈯　14：00～15：00
解説：彦根城博物館学芸員
※事前申し込みは不要です。当日、直接展示室1にお集まりください。

常設展示の名品

ほんもの　とのでぃ会

― 常設展示の名品―

常設展示「"ほんもの"との出会い」では、譜代大名筆頭・井伊家に伝来した名宝を中心に80点あまりを展示しています。

3月9日㈮～4月10日㈫　**能面　朝日（あさひ）**

苦悩の表情をあらわす女性の面。能面が定型化する以前、室町時代の作です。繊細な彫りで、微妙なニュアンスまでもが表現されています。

3月の休館日はありません。
※3月6日㈫～8日㈭は展示替えのため、展示室を一部閉室しています。

文化プラザだより

ひこね市文化プラザ☎26-8601・FAX26-8602

チケットのお申し込み、お問い合わせは
チケットセンター　☎27-5200（9:00～19:00）
インターネットでも購入いただけます。http://bunpla.jp/

★★★ 注目のイベント ★★★

5月24日㈭　14：00～／18：00～　グランドホール
宝塚花組公演
ミュージカル・ロマン「長い春の果てに」
レビュー・ファンタシーク「カノン」－Our Melody－

待望の宝塚歌劇花組2012ツアー開催決定！　脳外科医とピアニスト志望の少女の恋を描いたハート・ウォーミングなミュージカル「長い春の果てに」。
世界の名曲を素材に、生きる喜びを歌い上げるレビュー・ファンタシーク「カノン」。どちらもお楽しみに！

トップ：蘭寿とむ　娘トップ：蘭乃はな

指定　一階席7,000円　二階席5,500円　【発売中】

4月7日㈯　19：00～　メッセホール
ワールド・ミュージック・トリップvol.5　フィドルコンサート「フリッグ」

北欧の伝統を受け継ぐフィドル・ミュージック。陽気で粋なストリングス・エンターテインメントです。今回はなんと！ ホール内で食事をしながら音楽を楽しんでいただけます。

自由　一般3,900円　WMT会員3,300円　SP会員2,000円【発売中】

※SP会員…スチューデント・パスポート会員（登録無料の学生会員）
※WMT会員…ワールド・ミュージック・トリップ会員

携帯メール会員募集!!
イベントにより、会員限定の特別価格情報を配信!
※右記のQRコードからご登録ください。

3月以降の催し

3月17日㈯　15：00～　エコーホール
「エコーメモリアル・チェンバー・オーケストラ演奏会」
自由　一般　3,000円　高校生以下1,000円（当日券は500円増）【発売中】

3月20日㈫・㈷　14：00～　みずほ文化センター
みずほ文化センター公演「長唄三味線ライブ」
自由　一般2,000円　SP会員1,000円　【発売中】

5月11日㈮　19：00～　エコーホール
金亀亭第11回落語ライヴ
「立川談笑独演会」
指定　一般3,500円　SP会員2,000円　【発売中】

最新チケット発売情報

5月6日㈰　14：00～　エコーホール
第3回エコーホールピアノメンバー演奏会
「A piacere!（ア・ピアチェーレ!）」
自由　一般500円　学生無料　【3月1日㈭発売】

6月17日㈰　11：30～／14：00～　グランドホール
〈こどもちゃれんじコンサート〉
「しまじろう　おとぎのくにの　だいぼうけん」
指定　一般 1,900 円　【3月 11 日㈰発売】

6月16日㈯　19：00～　グランドホール
ワールド・ミュージック・トリップvol.6
ハーモニカ・カルテット「スヴェング」fromフィンランド
指定　一般3,900円　WMT会員3,300円　SP会員2,000円
【3月17日㈯発売】

3月の休館日　5日㈪、12日㈪、19日㈪、26日㈪